

# 評価報告概要表

## ■第三者評価機関

名 称	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
評価調査日	平成28年2月24日 (水)

## ■福祉サービス事業者情報

名 称	特別養護老人ホーム あすとぴあ	種 別	特別養護老人ホーム
代表者氏名	施設長 麻生孝行	開設年月日	平成24年9月1日
設置者	社会福祉法人 アスワン山荘	定員	29名
所在地	〒755-0152 山口県宇部市あすとぴあ7丁目1番2号		
電話番号	0836-53-5555	FAX番号	0836-53-5556
ホームページアドレス	<a href="http://www.asuwansansou.jp/">http://www.asuwansansou.jp/</a>		

## ■総 評

### 全体を通して(事業所の優れている点、独自に工夫している点など)

#### ◇特に評価の高い点

施設長の理念である「あるがままを受け入れる」「決して人を選ばない」「限界を超える」に基づいて、利用者や家族の幸せの実現のために、職員と一丸になって支援に取り組んでおられる姿勢に感銘を受けました。

特に、開放的で清潔な施設設備による「快適な生活空間の提供」、年4回のバイキングや多種多様で見た目も楽しくとても美味しい「食」、理美容室を完備し家族にも開放する「整容」、連続休暇や男女問わず育休取得など「職員が働きやすい環境」、足湯の「地域への開放」など、他にはなかなか見られない独自のサービスの実践は高く評価されます。まさに限界という概念を持たず、利用者の希望を叶えようとする姿勢から実現できていることだと思いました。

また、入所者の担当職員の顔写真と名前を部屋に明記し、信頼関係の構築・虐待等の防止に努める取組などは、他の模範にもなりうる取組といえます。

#### ◇改善を求められる点

理念や基本方針の実現に向けた目標をより明確にするためにも、国や県の動向等の情報を基に、施設の現状に照らした課題や問題点の解決に向けた具体的な内容を盛り込んだ「中・長期計画の策定」が必要です。

また、人材確保・育成のため、総合的・組織的な人事管理が求められます。

隣の保育園との交流がなされていますが、更なる地域交流や、施設機能を地域に開放・還元することが大切です。平成24年開設であるので、これから段階を踏みながら少しずつでも実施を検討をされてみてください。

様々な事業計画や、第三者評価と年に一度の自己評価、研修についての取組などは、全職員が参加しての組織としての取組が重要です。施設長のリーダーシップに、全職員の参画が加われば、素晴らしい施設サービスが実現されると期待しています。

## ■第三者評価結果に対する事業者のコメント・事業所のPR

サービスの質などを始め、多くの項目に良い評価を頂きましたが、施設長を中心として更に改善できるような体制をつくっていきます。課題として中・長期計画が策定していないことを挙げられました。これまでは3年に一度の介護報酬改定や景気の動向などを鑑み、短期計画を積み上げて運営してきましたが、今後は長期的な視野に立った計画を策定することを検討していきます。

地域貢献の新たな取組として、市民の皆さまが福祉に対する知識を深めることができるよう、送迎・食事付きの施設見学会を定期的に開催し、社会福祉法人の役割や機能、施設利用料金や介護保険制度などの福祉制度、多種多様となっている現在の福祉サービスについての周知活動を行っています。

当施設は宇部市の東部、閑静な住宅地に位置している高齢者の複合施設です。高齢者施設だけでなく、法人が経営する認可保育所が隣接しており、園児の定期的な慰問や運動会や餅つき行事への参加など子どもとのふれあいが多く、入居者の方はとても穏やかに過ごされています。このような環境の中、職員は「あるがままの生活の実現」の理念の下、入居者の皆さん一人ひとりの思いにどれだけきめ細やかに寄り添い、応えることができるかに日々挑戦しています。

# 評価報告概要表

## ■評価分野別評価結果(分野別の特記事項)

I 福祉サービスの基本方針と組織	a	2	b	3	c	4	Na	0
<p>理念、基本方針が明文化され、職員・入居者家族に周知され、ホームページにおいても公開されていました。</p> <p>今後は、中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されることを望みます。</p>								

II 組織の運営管理	a	2	b	6	c	10	Na	0
<p>利用者・家族から意見を聞くと共にさまざまな会議等で意見を集約し、足湯の手すりの設置や、ぱんだ保育園への通路スロープの設置、職員の連続休暇の取得等に努めておられました。</p> <p>人材の確保・養成において、職員研修や資格の重要性を理解されている事は伺えましたが、職員一人ひとりが自ら研修計画を作成し、その研修成果の評価や分析を組織として行い、職員の資質向上に反映されていくことが求められます。</p> <p>また、開設が平成24年ということで、これから積極的に地域のニーズを把握され、交流を進められることを期待します。また、その際に、施設機能が十分地域に還元されることを望みます。</p>								

III 適切な福祉サービスの実施	a	11	b	4	c	3	Na	
<p>利用者に対して担当職員を決め居室前に写真と名前を掲示するなど、利用者との信頼関係を構築し、相談等しやすい環境を整備されていることは高く評価されます。</p> <p>事故防止委員会を設置して、事故・軽微事故・ヒヤリハットを作成・集計し、原因分析・対応がなされていました。また、感染予防委員会を設置して感染症における対応・施設内研修、職員への周知を図っておられるなど、利用者への安心・安全に努めておられました。</p> <p>サービス実施計画も適切に、策定・実施・評価・見直し・記録され、職員間で共有化されていました。また、意見箱については、利用しやすい場所に設置変更されることが望まれます。</p>								

IV 良質な個別サービスの実施	a	26	b	7	c	1	Na	1
<p>理・美容室を設けて定期的に理美容師が訪問し希望する髪型にしてもらったり、家族も利用出来るなど、特色あるサービスが提供されていました。</p> <p>また、機能訓練指導員により、利用者の状態に応じた機能訓練が行われ、生活リハビリについては、機能訓練指導員からユニット職員に支援方法を指導し対応されていました。</p> <p>他のサービスについても、全体的に良質な個別サービスが実施されており、高く評価されます。</p> <p>今後は、地域の住民やボランティアの活用、地域の行事への参加など、多種多様な活動への一層の取組が期待されます。</p>								